

## (仮称) 大口町参加と協働のまちづくり条例 前文案

春、若草に立ち上る陽炎、咲き誇る五条桜、満ち溢れる水の光。  
夏、緑豊かな田園風景、躍動する無数の命、漲る活力。  
秋、黄金色の稲穂の波、自然の恵みの豊り、豊穰の喜び。  
冬、寒さの中にも絶えることない産業の響き、人々の活動。  
そして凍てつく天を指す、春に備えて萌芽を秘めた木々の梢。  
私たちは、先人から豊かで誇りある郷土大口町を受け継いできました。

かつて、先人が時代の逆境を乗り越え、今日の豊かさや潤いを築いたように、私たちは先人から受け継いだ「自立の精神」や「郷土を愛する心」と「豊かで柔軟な知恵と経験」を活かして、子どもたちの希望に満ちた未来を築くため、まちづくりの主体として、自らの役割と責任を自覚し、自らの意思と判断と行動によってまちづくりに参加します。

私たち住民は、行政やNPO及び企業などと協働して、新しい公共を担い、自立と共助のまちを創造します。

ここにこれらをまとめ、自治の基本規範を明らかにし、大口町の未来を創造するため、「大口町参加と協働のまちづくり条例」とします。